

2021年8月1日

東京海上アシスタンス株式会社

当社拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

当社は、7月27日～30日(正午)までの期間に、東京都内の拠点(品川区)に勤務している社員10名が新たに新型コロナウイルスに感染していることを確認しました。同拠点内においては、7月20日から26日までの期間に12名の陽性者が判明しているため(※)、今回と併せて22名となります。

(※)7月27日に当社ホームページに掲載しております。

当社では、社内外への感染拡大を防止するため、所管保健所とも連携して従来の対応を行ってまいりました。今般各種対応に加え、前回からの一連の複数感染者発生を重く受け止め、産業医、社外コンサルタント等からのアドバイスも受け、従来の対応の徹底ならびに追加の対応を実施・検討しております。

<従来からの対応>

- 感染者が勤務していた執務フロア・共用部分の消毒作業
- 感染者の行動履歴および濃厚接触者の調査
- 濃厚接触の可能性がある社員等に対する自宅待機の指示
- 当該拠点に勤務する社員の健康状態の把握

<一連の事案を踏まえた追加対応>

- 手洗い・消毒・うがいといった基本動作を含む感染拡大防止の行動の再徹底
- 執務エリアの分散配置による座席間隔の確保
- 一部オペレーターの在宅勤務実施
- CO2センサー、大型扇風機の導入による職場換気状況の改善
- システム一斉発信による毎日の体調不良者の確認
- 不織布マスク着用徹底

当社は、社員が心身ともに安心して業務遂行ができるよう、健康管理・健康観察の徹底、在宅勤務・時差出勤・リモート会議の推進、不要不急の出張の制限など、感染拡大防止に向けた各種対策を講じておりますが、今後も必要な対応を適切に実施してまいります。関係の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上